

キットSDS表紙**MEGM® SingleQuots®**

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

製品情報

商品名 : Clonetics®
製品名 : MEGM® SingleQuots®
物質番号 : CC-4136

成分

Hydrocortisone solution	SDS添付
GA-1000	SDS添付
Recombinant human insulin 0.5%	SDS添付
BPE High Protein – non specific	SDS添付
HEGF 10UG/ML FOR USE IN MEGM KIT	SDS添付

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Hydrocortisone solution

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

1. 化学品及び会社情報

製品名 : Hydrocortisone solution

供給者情報

供給者の会社名称 : ロンザジャパン株式会社
〒104-6591
東京都中央区明石町8-1 聖路加タワーLonza Ltd
Muenchensteinerstrasse 38
CH-4002 Basel, Switzerland

電話番号 : +81 3 6264 0660

電子メールアドレス : prodinfo@lonza.com

緊急連絡電話番号 : +41 61 313 94 94 (24 h)

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 科学研究および開発

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

引火性液体 : 区分2

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 区分2

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : H225 引火性の高い液体及び蒸気。
H319 強い眼刺激。

注意書き :

安全対策:

P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。

P233 容器を密閉しておくこと。

P240 容器を接地すること/アースをとること。

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Hydrocortisone solution

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

P241 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/機器を使用すること。

P242 火花を発生させない工具を使用すること。

P243 静電気放電に対する予防措置を講ずること。

P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。

P280 保護手袋/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置:

P303 + P361 + P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。

P305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P337 + P313 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。

P370 + P378 火災の場合：消火するために乾燥砂，粉末消火剤（ドライケミカル）または耐アルコール性フォームを使用すること。

保管:

P403 + P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

廃棄:

P501 残余内容物・容器等は産業廃棄物として適正に廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性
知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

危険有害成分

化学名	CAS番号	含有量 (% w/w)
Ethanol	64-17-5	>= 90 - <= 100

4. 応急措置

吸入した場合 : 新鮮な空気のある所へ移動する。
呼吸が不規則であったりとまったりした場合は、人工呼吸を行う。

皮膚に付着した場合 : 皮膚に接触したら、大量の石けんと水で直ちに洗浄する。
医師に相談する。

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Hydrocortisone solution

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

- | | | |
|-----------------------|---|--|
| 眼に入った場合 | : | 眼に入った場合は、直ちに多量の水で洗浄し、医師の手当てを受ける。
直ちに医師を呼ぶ。 |
| 飲み込んだ場合 | : | 間違えて飲み込んでしまった場合は、医師の指示を受ける。
口を水で洗浄し、その後多量の水を飲む。
医師の指示がない場合は吐かせない。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。 |
| 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 | : | 情報無し。 |
| 医師に対する特別な注意事項 | : | 情報無し。 |

5. 火災時の措置

- | | | |
|-----------|---|-----------------------|
| 消火剤 | : | 粉末
水噴霧
泡 |
| 特有の危険有害性 | : | 加熱または火災により有毒ガスが発生する。 |
| 特有の消火方法 | : | 未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。 |
| 消火を行う者の保護 | : | 火災時には、自給式呼吸器を着用する。 |

6. 漏出時の措置

- | | | |
|-----------------------|---|---|
| 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 | : | この製品の蒸気にさらされる危険性がある作業では、呼吸用保護具を使う。 |
| 環境に対する注意事項 | : | 製品を排水施設に流してはならない。 |
| 封じ込め及び浄化の方法及び機材 | : | 漏出物を閉じ込め、不燃性吸収剤（例えば、砂、土、珪藻土、バーミキュライト）で吸収し、地域/国家の規則（項目 13 を参照）に従い廃棄するために容器に移す。 |

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- | | | |
|----------|---|---|
| 安全取扱注意事項 | : | 作業室の換気や排気を十分に行う。
皮膚や眼への接触を避けること。 |
| 接触回避 | : | 強酸化剤 |
| 衛生対策 | : | 皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。
休憩前や製品取扱い直後には手を洗う。 |

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Hydrocortisone solution

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

保管

安全な保管条件 : 発火源から離しておいてください—禁煙。
低温で、換気の良い場所で容器の栓をしっかりと閉めておく。

8. ばく露防止及び保護措置**作業環境における成分別暴露限界/許容濃度**

成分	CAS番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 許容濃度	出典
Ethanol	64-17-5	STEL	1,000 ppm	ACGIH

設備対策 : 作業室の換気や排気を十分に行う。

保護具

呼吸用保護具 : 蒸気を形成する場合は、適合したフィルターの付いた呼吸装置を使用する。

手の保護具

材質 : ニトリルゴム
破過時間 : > 480 min

眼の保護具

: 密着性の高い安全ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

: 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。
特別の保護具は必要ない。

9. 物理的及び化学的性質

外観 : 液体

色 : 無色

臭い : アルコール臭

臭いのしきい(閾)値 : データなし

pH : データなし

融点・凝固点 : -114.5 – -114 °C
情報は主成分に関わる。

沸点/沸点範囲 : 78 °C
情報は主成分に関わる。

引火点 : 12 °C

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Hydrocortisone solution

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

	情報は主成分に関わる。
蒸発速度	: データなし
燃焼性（固体、気体）	: データなし
可燃性（液体）	: データなし
爆発範囲の上限	: 15.0 % (V) 情報は主成分に関わる。
爆発範囲の下限	: 3.5 % (V) 情報は主成分に関わる。
蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし
比重	: データなし
密度	: 0.79 g/cm ³ (20 ° C)
溶解度	
水溶性	: 完全に混和性である
n-オクタノール／水分配係数	: データなし
自然発火温度	: データなし
分解温度	: データなし
粘度	
粘度（粘性率）	: 1.17 - 1.2 mPa. s (20 ° C)
動粘度（動粘性率）	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 推奨保管条件下では安定。
化学的安定性	: 通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の状態では安定。
避けるべき条件	: 熱や発火源から遠ざける。
混触危険物質	: 強酸化剤
危険有害な分解生成物	: 二酸化炭素 (CO ₂) 一酸化炭素

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Hydrocortisone solution

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

通常の保存状態では分解しない。

11. 有害性情報

詳細情報

備考: 本製品自体のデータなし

以下の毒性データが該当するのは:

Ethanol(CAS番号: 64-17-5)

急性毒性

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg

急性毒性 (吸入) : LC50 (マウス): 39 g/m³
曝露時間: 4 h
試験環境: ダスト/噴霧

急性毒性 (経皮) : LD50: > 5,000 mg/kg

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

種: ウサギ

結果: 軽度の皮膚刺激

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

種: ウサギ

結果: 中程度の刺激性あり (目)

アセスメント: 軽度の眼刺激

呼吸器感作性又は皮膚感作性

暴露の主経路: 経皮

種: モルモット

方法: OECD 試験ガイドライン 406

結果: 動物実験では感作性なし。

生殖細胞変異原性

遺伝性疾患のおそれの疑い。

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: Ames 試験
結果: 陰性: 試験タイプ: 遺伝子突然変異
種: マウスリンパ腫細胞
結果: 陰性

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Hydrocortisone solution

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

生殖毒性

妊娠に対する影響 : 種: マウス
投与経路: 経口
方法: OECD 試験ガイドライン 416

12. 環境影響情報**生態毒性**

魚毒性 : 備考: データなし

残留性・分解性

生分解性 : 結果: データなし

生体蓄積性

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壤中の移動性

環境中の分布 : 備考: データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

生態系に関する追加情報 : 本製品自体のデータなし

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

残余廃棄物 : 地方自治体の規制に従い処分する。
廃棄物処分業者に処理を依頼する。

汚染容器及び包装 : 製品入り容器と同様に処分する。

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Hydrocortisone solution

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

14. 輸送上の注意

IATA

国連番号	: 1170
国連輸送名	: Ethanol solution
輸送危険物クラス	: 3
容器等級	: II
ラベル	: 3
環境危険有害性	: 非該当

IMDG

国連番号	: 1170
国連輸送名	: Ethanol solution
輸送危険物クラス	: 3
容器等級	: II
ラベル	: 3
EmS 番号 1	: F-E
EmS 番号 2	: S-D
環境危険有害性	: 海洋汚染物質 (該当・非該当): 非該当

ADR

国連番号	: 1170
国連輸送名	: ETHANOL SOLUTION
輸送危険物クラス	: 3
容器等級	: II
国際規制	: F1
危険番号	: 33
ラベル	: 3
環境危険有害性	: 非該当

特別の安全対策 : なし

MARPOL 73/78附属書II及びIBCコード
 によるばら積み輸送される液体物質
 (該当・非該当) : 非該当

15. 適用法令

関連法規

消防法

第4類, アルコール類, (400 リットル)

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Hydrocortisone solution

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物

化学名	番号
エタノール	61

名称等を表示すべき危険物及び有害物

化学名	番号
エタノール	61

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送

有害液体物質(Z類)

個品輸送

海洋汚染物質には該当しない

16. その他の情報

その他の略語の全文

ACGIH : 米国産業衛生専門家会議 (ACGIH) の限界値

ACGIH / STEL : 短時間暴露限度

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; CPR - 管理製品規則; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積み輸送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Hydrocortisone solution

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

日付フォーマット : 年/月/日

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

GA-1000

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

1. 化学品及び会社情報

製品名	: GA-1000
供給者情報	
供給者の会社名称	: ロンザジャパン株式会社 〒104-6591 東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー
	: Lonza Ltd Muenchensteinerstrasse 38 CH-4002 Basel, Switzerland
電話番号	: +81 3 6264 0660
電子メールアドレス	: prodinfo@lonza.com
緊急連絡電話番号	: +41 61 313 94 94 (24 h)
推奨用途及び使用上の制限	
推奨用途	: 科学研究および開発

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

呼吸器感作性 : 区分1

皮膚感作性 : 区分1

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H334 吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ。

注意書き

: **安全対策:**
P261 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P280 保護手袋を着用すること。

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

GA-1000

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

P284 (換気が不十分な場合)呼吸用保護具を着用すること。

応急措置:

P302 + P352 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。

P304 + P340 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し, 呼吸しやすい姿勢で休息させること。

P333 + P313 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。

P342 + P311 呼吸に関する症状が出た場合: 医師に連絡すること。

P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ, 再使用する場合には洗濯をすること。

廃棄:

P501 残余内容物・容器等は産業廃棄物として適正に廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

危険有害成分

化学名	CAS番号	含有量 (% w/w)
Gentamicin, sulfate (salt)	1405-41-0	>= 3 - < 5

4. 応急措置

- 一般的アドバイス : 症状が長引く場合、または疑問がある場合は、医師の指示を受ける。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。
直ちに医師を呼ぶ。
呼吸が不規則であったりまとったりした場合は、人工呼吸を行う。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚に接触したら、大量の石けんと水で直ちに洗浄する。
再使用前に衣服を洗う。
刺激があり継続する場合には医療機関で診察を受ける。
- 眼に入った場合 : 眼に入った場合は、直ちに多量の水で洗浄し、医師の手当てを受ける。
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
- 飲み込んだ場合 : 直ちに多量の水を与える(可能であれば、炭のスラリー)。
医師の指示がない場合は吐かせない。

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

GA-1000

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

- 意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
直ちに被災者を病院に連れて行く。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : アレルギーの兆候
感作性影響
- 医師に対する特別な注意事項 : 症状に応じた治療を行う。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 不可燃性である。
現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 特有の危険有害性 : 加熱または火災により有毒ガスが発生する。
- 特有の消火方法 : 未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。
- 消火を行う者の保護 : 火災時には、自給式呼吸器を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : この製品の蒸気にさらされる危険性がある作業では、呼吸用保護具を使う。
項目7および8に記載した保護措置を参照する。
- 環境に対する注意事項 : 環境に対する特別処置は必要ではない。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 漏出物を閉じ込め、不燃性吸収剤（例えば、砂、土、珪藻土、パーミキュライト）で吸収し、地域/国家の規則（項目13を参照）に従い廃棄するために容器に移す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 安全取扱注意事項 : 通気が不十分な場合は、適切な呼吸装置を着用すること。
曝露を避ける一使用前に特別指示を受ける。
適切な排気装置が設置されたエリアでのみ使用する。
皮膚や眼への接触を避けること。
- 接触回避 : 強酸化剤
- 衛生対策 : 危険
皮膚や眼との接触は避ける。
ダストまたはスプレーミストの呼吸を避ける。
休憩前や製品取扱い直後には手を洗う。

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

GA-1000

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

保管

安全な保管条件 : 冷凍又は冷蔵保管。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

設備対策 : 作業室の換気や排気を十分に行う。

保護具

呼吸用保護具 : 噴霧、スプレー、エアロゾルの曝露の場合は、適切な呼吸用保護具と保護服を着用する。

手の保護具

材質 : ニトリルゴム

破過時間 : > 480 min

眼の保護具

: 保護眼鏡
安全めがね

皮膚及び身体の保護具

: 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。
化学防護服

9. 物理的及び化学的性質

外観 : 水溶液

色 : 淡黄色

臭い : 無臭

臭いのしきい(閾)値 : データなし

pH : データなし

凝固点 : 0 °C

沸点/沸点範囲 : データなし

引火点 : 燃焼を持続しない。

蒸発速度 : データなし

燃焼性(固体、気体) : データなし

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

GA-1000

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

可燃性（液体）	: データなし
爆発範囲の上限	: データなし
爆発範囲の下限	: データなし
蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし
比重	: データなし
溶解度	
水溶性	: 可溶
n-オクタノール／水分配係数	: データなし
自然発火温度	: データなし
分解温度	: データなし
粘度(粘性率)	: データなし
動粘度（動粘性率）	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 推奨保管条件下では安定。
化学的安定性	: 通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の状態では安定。
避けるべき条件	: 知見なし。
混触危険物質	: 強酸化剤
危険有害な分解生成物	: 窒素酸化物 (NOx) 二酸化炭素 (CO2) 一酸化炭素

11. 有害性情報

詳細情報

備考: 本製品自体のデータなし

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

GA-1000

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

12. 環境影響情報

生態毒性

魚毒性 : 備考: データなし

残留性・分解性

生分解性 : 結果: データなし

生体蓄積性

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壤中の移動性

環境中の分布 : 備考: データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

生態系に関する追加情報 : 本製品自体のデータなし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 地方自治体の規制に従い処分する。

汚染容器及び包装 : 製品入り容器と同様に処分する。

14. 輸送上の注意

IATA

非危険物

国連番号 : 非該当

国連輸送名 : 非該当

輸送危険物クラス : 非該当

容器等級 : 非該当

IMDG

非危険物

国連番号 : 非該当

国連輸送名 : 非該当

輸送危険物クラス : 非該当

容器等級 : 非該当

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

GA-1000

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

ADR	:	非危険物
国連番号	:	非該当
国連輸送名	:	非該当
輸送危険物クラス	:	非該当
容器等級	:	非該当
特別の安全対策	:	なし
MARPOL 73/78附属書II及びIBCコード によるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)	:	非該当

15. 適用法令

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送

有害液体物質には該当しない

個品輸送

海洋汚染物質には該当しない

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

GA-1000

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

16. その他の情報

その他の略語の全文

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; CPR - 管理製品規則; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法 (米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

日付フォーマット : 年/月/日

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Recombinant human insulin 0.5%

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

1. 化学品及び会社情報

製品名 : Recombinant human insulin 0.5%

供給者情報

供給者の会社名称 : ロンザジャパン株式会社
〒104-6591
東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー

Lonza Ltd
Muenchensteinerstrasse 38
CH-4002 Basel, Switzerland

電話番号 : +81 3 6264 0660

電子メールアドレス : prodinfo@lonza.com

緊急連絡電話番号 : +41 61 313 94 94 (24 h)

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 科学研究および開発

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

日本工業規格 JIS Z 7252 および JIS Z 7253 に準拠した危険有害成分または混合物を含有しない。

GHS ラベル要素

日本工業規格 JIS Z 7252 および JIS Z 7253 に準拠した危険有害成分または混合物を含有しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

危険有害成分

本製品は、日本の法令で定められている化学物質、あるいは GHS に準拠して分類されるカットオフ値以上の化学物質は含有しない。

4. 応急措置

吸入した場合 : 特別な予防措置は必要としない。

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Recombinant human insulin 0.5%

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

皮膚に付着した場合	: 予防措置として、水と石鹼で洗う。 皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡すること。
眼に入った場合	: 直ちに、眼を十分な流水で、勢いよく洗い流す。 眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
飲み込んだ場合	: 直ちに大量の水を飲ませる。 医師の指示がない場合は吐かせない。 意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	: 情報無し。
医師に対する特別な注意事項	: 情報無し。

5. 火災時の措置

消火剤	: 水噴霧 粉末 泡
特有の危険有害性	: 加熱または火災により有毒ガスが発生する。
特有の消火方法	: 未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。
消火を行う者の保護	: 火災時には、自給式呼吸器を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	: 保護具を使用する。
環境に対する注意事項	: 環境に対する特別処置は必要ではない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	: 吸収材（例：布、フリース）で拭き取る。 地方自治体の規制に従い処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項	: 特別な予防措置は必要としない。
接触回避	: 強酸化剤
衛生対策	: 十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Recombinant human insulin 0.5%

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

保管

安全な保管条件 : 特別な保管条件は必要ない。

8. ばく露防止及び保護措置**作業環境における成分別暴露限界/許容濃度**

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

設備対策 : 適切な排気装置が設置されたエリアでのみ使用する。**保護具**

呼吸用保護具 : 通常、呼吸用保護具は必要ない。

手の保護具

材質 : ニトリルゴム

破過時間 : > 480 min

眼の保護具 : 密着性の高い安全ゴーグル

皮膚及び身体の保護具 : 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。
特別の保護具は必要ない。**9. 物理的及び化学的性質**

外観 : 水溶液

色 : 無色

臭い : 無臭

臭いのしきい(閾)値 : データなし

pH : 2 - 4

凝固点 : データなし

沸点/沸点範囲 : データなし

引火点 : 水

蒸発速度 : データなし

燃焼性(固体、気体) : データなし

可燃性(液体) : データなし

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Recombinant human insulin 0.5%

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

爆発範囲の上限	:	データなし
爆発範囲の下限	:	データなし
蒸気圧	:	データなし
蒸気密度	:	データなし
比重	:	データなし
密度	:	データなし
溶解度		
水溶性	:	完全に溶ける
n-オクタノール／水分配係数	:	データなし
自然発火温度	:	データなし
分解温度	:	データなし
粘度(粘性率)	:	データなし
動粘度(動粘性率)	:	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	:	推奨保管条件下では安定。
化学的安定性	:	通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	:	通常の状態では安定。
避けるべき条件	:	データなし
混触危険物質	:	強酸化剤
危険有害な分解生成物	:	通常の状態では分解しない。

11. 有害性情報

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

アセスメント: 皮膚刺激なし

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

アセスメント: 眼への刺激なし

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Recombinant human insulin 0.5%

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

詳細情報

備考: 本製品自体のデータなし

備考: インスリン: 血糖低下を起こす可能性がある。

投与後、インスリンは消化管で不活化される。

中枢神経系の抑圧を起こす可能性がある。

発汗、蒼白又は視覚障害を起こす可能性がある。

12. 環境影響情報

生態毒性

魚毒性 : 備考: データなし

残留性・分解性

生分解性 : 結果: データなし

生体蓄積性

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壤中の移動性

環境中の分布 : 備考: データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 廃棄物処分業者に処理を依頼する。
地方自治体の規制に従い処分する。

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Recombinant human insulin 0.5%

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

14. 輸送上の注意

IATA 非危険物

国連番号 : 非該当
 国連輸送名 : 非該当
 輸送危険物クラス : 非該当
 容器等級 : 非該当

IMDG 非危険物

国連番号 : 非該当
 国連輸送名 : 非該当
 輸送危険物クラス : 非該当
 容器等級 : 非該当

ADR 非危険物

国連番号 : 非該当
 国連輸送名 : 非該当
 輸送危険物クラス : 非該当
 容器等級 : 非該当

特別の安全対策 : なし

MARPOL 73/78附属書II及びIBCコード : 非該当
 によるばら積み輸送される液体物質
 (該当・非該当)

15. 適用法令

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Recombinant human insulin 0.5%

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送

有害液体物質には該当しない

個品輸送

海洋汚染物質には該当しない

16. その他の情報

その他の略語の全文

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; CPR - 管理製品規則; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積み輸送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法 (米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

日付フォーマット

: 年/月/日

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質につ

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Recombinant human insulin 0.5%

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

いてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に
関しては有効ではありません。

JP / JA

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

BPE High Protein – non specific

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

1. 化学品及び会社情報

製品名 : BPE High Protein – non specific

供給者情報

供給者の会社名称 : ロンザジャパン株式会社
〒104-6591
東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー

Lonza Ltd
Muenchensteinerstrasse 38
CH-4002 Basel, Switzerland

電話番号 : +81 3 6264 0660

電子メールアドレス : prodinfo@lonza.com

緊急連絡電話番号 : +41 61 313 94 94 (24 h)

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 科学研究および開発

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

日本工業規格 JIS Z 7252 および JIS Z 7253 に準拠した危険有害成分または混合物を含有しない。

GHS ラベル要素

日本工業規格 JIS Z 7252 および JIS Z 7253 に準拠した危険有害成分または混合物を含有しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

危険有害成分

本製品は、日本の法令で定められている化学物質、あるいは GHS に準拠して分類されるカットオフ値以上の化学物質は含有しない。

4. 応急措置

吸入した場合 : 特別な予防措置は必要としない。

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

BPE High Protein – non specific

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

皮膚に付着した場合	:	予防措置として、水と石鹼で洗う。 皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡すること。
眼に入った場合	:	直ちに、眼を十分な流水で、勢いよく洗い流す。 眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
飲み込んだ場合	:	直ちに大量の水を飲ませる。 医師の指示がない場合は吐かせない。 意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	:	情報無し。
医師に対する特別な注意事項	:	情報無し。

5. 火災時の措置

消火剤	:	水噴霧 粉末 泡
特有の危険有害性	:	加熱または火災により有毒ガスが発生する。
特有の消火方法	:	未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。
消火を行う者の保護	:	火災時には、自給式呼吸器を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	:	保護具を使用する。
環境に対する注意事項	:	製品を排水施設に流してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	:	漏出物を閉じ込め、不可燃性の吸収剤（砂、土、珪藻土、パーミキュライト等）を使用して集め、地域/国の規則に従い廃棄するために容器に入れる（項目 13 を参照）。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項	:	特別な予防措置は必要としない。
接触回避	:	強酸化剤
衛生対策	:	十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

BPE High Protein – non specific

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

保管

安全な保管条件 : 特別な保管条件は必要ない。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

設備対策 : 飛沫を避ける。

保護具

呼吸用保護具 : 通常、呼吸用保護具は必要ない。

手の保護具

材質 : ニトリルゴム

破過時間 : > 480 min

眼の保護具

: 密着性の高い安全ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

: 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。
特別の保護具は必要ない。

9. 物理的及び化学的性質

外観	: 水溶液
色	: データなし
臭い	: データなし
臭いのしきい(閾)値	: データなし
pH	: データなし
凝固点	: データなし
沸点/沸点範囲	: データなし
引火点	: 引火しない。
蒸発速度	: データなし
燃焼性(固体、気体)	: データなし
可燃性(液体)	: データなし

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

BPE High Protein – non specific

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

爆発範囲の上限	:	データなし
爆発範囲の下限	:	データなし
蒸気圧	:	データなし
蒸気密度	:	データなし
比重	:	データなし
密度	:	データなし
溶解度		
水溶性	:	可溶
n-オクタノール／水分配係数	:	データなし
自然発火温度	:	データなし
分解温度	:	データなし
粘度(粘性率)	:	データなし
動粘度(動粘性率)	:	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	:	推奨保管条件下では安定。
化学的安定性	:	通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	:	通常の状態では安定。
避けるべき条件	:	データなし
混触危険物質	:	強酸化剤
危険有害な分解生成物	:	通常の保存状態では分解しない。

11. 有害性情報

詳細情報

備考: 本製品自体のデータなし

12. 環境影響情報

生態毒性

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

BPE High Protein – non specific

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

魚毒性 : 備考: データなし

残留性・分解性

生分解性 : 結果: データなし

生体蓄積性

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壤中の移動性

環境中の分布 : 備考: データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 地方自治体の規制に従い処分する。

14. 輸送上の注意

IATA

非危険物

国連番号 : 非該当

国連輸送名 : 非該当

輸送危険物クラス : 非該当

容器等級 : 非該当

IMDG

非危険物

国連番号 : 非該当

国連輸送名 : 非該当

輸送危険物クラス : 非該当

容器等級 : 非該当

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

BPE High Protein - non specific

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

ADR	:	非危険物
国連番号	:	非該当
国連輸送名	:	非該当
輸送危険物クラス	:	非該当
容器等級	:	非該当
特別の安全対策	:	なし
MARPOL 73/78附属書II及びIBCコード によるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)	:	非該当

15. 適用法令

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送

有害液体物質には該当しない

個品輸送

海洋汚染物質には該当しない

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

BPE High Protein – non specific

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

16. その他の情報

その他の略語の全文

AICS – オーストラリア化学物質インベントリー; ANTT – ブラジル国家輸送機関; ASTM – 米国材料試験協会; bw – 体重; CMR – 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; CPR – 管理製品規則; DIN – ドイツ規格協会基準; DSL – 国内物質リスト (カナダ); ECx – 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx – 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS – 緊急時のスケジュール; ENCS – 化審法の既存化学物質リスト; ErCx – 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG – 緊急対応の手引き; GHS – 世界調和システム; GLP – 試験実施規範; IARC – 国際がん研究機関; IATA – 国際航空運送協会; IBC – 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 – 50%阻害濃度; ICAO – 国際民間航空機関; IECSC – 中国現有化学物質名録; IMDG – 国際海上危険物規程; IMO – 国際海事機関; ISHL – 労働安全衛生法 (日本); ISO – 国際標準化機構; KECI – 韓国既存化学物質名録; LC50 – 50%致死濃度; LD50 – 50%致死量 (半数致死量); MARPOL – 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. – 他に品名が明示されているものを除く; Nch – チリ規則; NO(A)EC – 無有害性影響濃度; NO(A)EL – 無有害性影響レベル; NOELR – 無有害性影響負荷割合; NOM – メキシコ公式規則; NTP – 米国国家毒性プログラム; NZIoC – ニュージーランド化学物質台帳; OECD – 経済協力開発機構; OPPTS – 化学物質安全性・公害防止局; PBT – 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS – フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR – (定量的)構造活性相関; REACH – 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT – 自己加速分解温度; SDS – 安全データシート; TCSI – 台湾化学物質インベントリー; TDG – 危険物輸送; TSCA – 有害物質規制法 (米国); UN – 国連; UNRTDG – 国際連合危険物輸送勧告; vPvB – 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS – 作業場危険有害性物質情報システム

日付フォーマット : 年/月/日

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

HEGF 10UG/ML FOR USE IN MEGM KIT

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

1. 化学品及び会社情報

製品名	: HEGF 10UG/ML FOR USE IN MEGM KIT
供給者情報	
供給者の会社名称	: ロンザジャパン株式会社 〒104-6591 東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー Lonza Ltd Muenchensteinerstrasse 38 CH-4002 Basel, Switzerland
電話番号	: +81 3 6264 0660
電子メールアドレス	: prodinfo@lonza.com
緊急連絡電話番号	: +41 61 313 94 94 (24 h)
推奨用途及び使用上の制限	
推奨用途	: 科学研究および開発

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

日本工業規格 JIS Z 7252 および JIS Z 7253 に準拠した危険有害成分または混合物を含有しない。

GHS ラベル要素

日本工業規格 JIS Z 7252 および JIS Z 7253 に準拠した危険有害成分または混合物を含有しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

危険有害成分

本製品は、日本の法令で定められている化学物質、あるいは GHS に準拠して分類されるカットオフ値以上の化学物質は含有しない。

4. 応急措置

吸入した場合 : 特別な予防措置は必要としない。

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

HEGF 10UG/ML FOR USE IN MEGM KIT

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

皮膚に付着した場合	:	予防措置として、水と石鹼で洗う。 皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡すること。
眼に入った場合	:	直ちに、眼を十分な流水で、勢いよく洗い流す。 眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
飲み込んだ場合	:	直ちに大量の水を飲ませる。 医師の指示がない場合は吐かせない。 意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	:	情報無し。
医師に対する特別な注意事項	:	情報無し。

5. 火災時の措置

消火剤	:	水噴霧 粉末 泡
特有の危険有害性	:	加熱または火災により有毒ガスが発生する。
特有の消火方法	:	未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。
消火を行う者の保護	:	火災時には、自給式呼吸器を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	:	保護具を使用する。
環境に対する注意事項	:	製品を排水施設に流してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	:	漏出物を閉じ込め、不可燃性の吸収剤（砂、土、珪藻土、パーミキュライト等）を使用して集め、地域/国の規則に従い廃棄するために容器に入れる（項目 13 を参照）。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項	:	特別な予防措置は必要としない。
接触回避	:	強酸化剤
衛生対策	:	十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

HEGF 10UG/ML FOR USE IN MEGM KIT

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

保管

安全な保管条件 : 特別な保管条件は必要ない。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

設備対策 : 飛沫を避ける。

保護具

呼吸用保護具 : 通常、呼吸用保護具は必要ない。

手の保護具

材質 : ニトリルゴム

破過時間 : > 480 min

眼の保護具

: 密着性の高い安全ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

: 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。
特別の保護具は必要ない。

9. 物理的及び化学的性質

外観 : 水溶液

色 : データなし

臭い : データなし

臭いのしきい(閾)値 : データなし

pH : データなし

凝固点 : データなし

沸点/沸点範囲 : データなし

引火点 : 引火しない。

蒸発速度 : データなし

燃焼性(固体、気体) : データなし

可燃性(液体) : データなし

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

HEGF 10UG/ML FOR USE IN MEGM KIT

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

爆発範囲の上限	:	データなし
爆発範囲の下限	:	データなし
蒸気圧	:	データなし
蒸気密度	:	データなし
比重	:	データなし
密度	:	データなし
溶解度		
水溶性	:	可溶
n-オクタノール／水分配係数	:	データなし
自然発火温度	:	データなし
分解温度	:	データなし
粘度(粘性率)	:	データなし
動粘度(動粘性率)	:	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	:	推奨保管条件下では安定。
化学的安定性	:	通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	:	通常の状態では安定。
避けるべき条件	:	データなし
混触危険物質	:	強酸化剤
危険有害な分解生成物	:	通常の状態では分解しない。

11. 有害性情報

詳細情報

備考: 本製品自体のデータなし

12. 環境影響情報

生態毒性

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

HEGF 10UG/ML FOR USE IN MEGM KIT

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

魚毒性 : 備考: データなし

残留性・分解性

生分解性 : 結果: データなし

生体蓄積性

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壤中の移動性

環境中の分布 : 備考: データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 地方自治体の規制に従い処分する。

14. 輸送上の注意

IATA

非危険物

国連番号 : 非該当

国連輸送名 : 非該当

輸送危険物クラス : 非該当

容器等級 : 非該当

IMDG

非危険物

国連番号 : 非該当

国連輸送名 : 非該当

輸送危険物クラス : 非該当

容器等級 : 非該当

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

HEGF 10UG/ML FOR USE IN MEGM KIT

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

ADR	:	非危険物
国連番号	:	非該当
国連輸送名	:	非該当
輸送危険物クラス	:	非該当
容器等級	:	非該当
特別の安全対策	:	なし
MARPOL 73/78附属書II及びIBCコード によるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)	:	非該当

15. 適用法令

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送

有害液体物質には該当しない

個品輸送

海洋汚染物質には該当しない

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

HEGF 10UG/ML FOR USE IN MEGM KIT

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2019/06/24

16. その他の情報

その他の略語の全文

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; CPR - 管理製品規則; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法 (米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

日付フォーマット : 年/月/日

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA